

エコアクション21

環境経営レポート

2024年度
(2023年6月～2024年5月)



作成日 2025年1月

有限会社 共栄電気工事

目 次

1.環境経営方針	-----	1ページ
2.組織の概要	-----	2ページ
3.エコアクション21実施体制	-----	3ページ
4.環境経営目標と実績の評価	-----	4ページ
5.環境経営計画の実施状況と評価、次年度の取組み---	-----	5ページ
6.環境関連法規	-----	6ページ
7.代表者による評価と見直し	-----	7ページ

1.環境経営方針

～ 環境経営方針 ～

〈環境理念〉

当社は電気工事事業を中核に、環境に配慮した製品の販売を推進しております。事業活動に伴う環境負荷削減が社会的責務であることを認識し、人・地球環境により優しい企業として社会に貢献するため、環境経営方針を定め以下の事項について積極的に活動します。

〈基本方針〉

- 1.安全管理を徹底します。
- 2.環境関連法規を遵守します。
- 3.事業活動に伴う環境負荷を削減するため、以下の項目に取り組めます。
 - ①電気、ガソリンの使用量を削減し、二酸化炭素排出量削減に努めます。
 - ②現場、事務所から発生する廃棄物の削減とリサイクルに努めます。
 - ③水資源使用量の削減に努めます。
 - ④環境に配慮した工法の提案・施工、製品の販売促進に努めます。
- 4.社会貢献活動を推進します。

以上は、全従業員へ周知するとともに、環境保全意識の向上に努めます。

2025年1月10日制定

有限会社 共栄電気工事
代表取締役 仲本 詳

2.組織の概要

(1)事業社名及び代表者名

有限会社 共栄電気工事
代表取締役 仲本 詳

(2)所在地

【工事部】 〒904-2154 沖縄県沖縄市東1丁目4番15号

(3)環境管理責任者及び担当者連絡先

仲本 房江
TEL:098-937-3345 / FAX: 098-937-3396
E-mail:kyoei3345@yahoo.co.jp
URL:http://www.kyouei.okinawa/

(4)事業活動の内容

電気工事全般・LED照明器具製作・太陽光発電設備工事

(5)許可番号

許可番号 沖縄県知事 許可(特-3) 第732号
許可の有効期間 令和3年5月25日から令和8年5月24日まで
建設業の種類 電気工事業

(6)事業規模

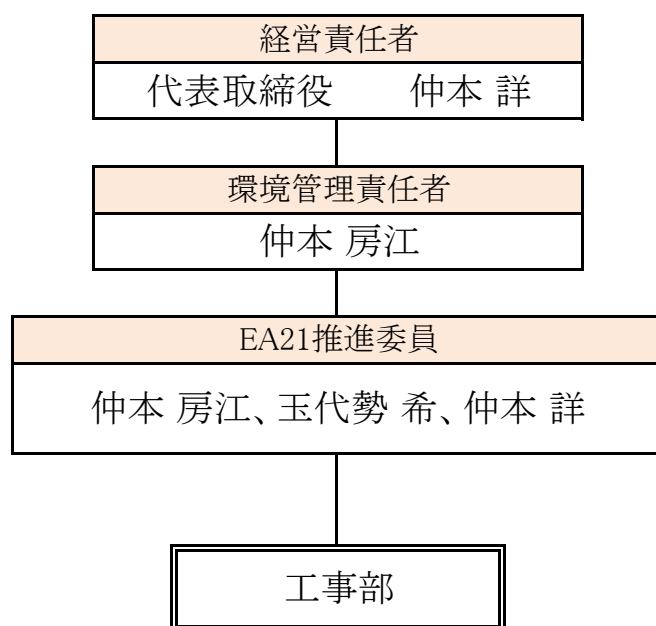
資本金 2,000万円
売上高 213百万円(2023年度)
従業員数 6人(2023年12月現在)

(7)認証取得の範囲

【工事部】 〒904-2154 沖縄県沖縄市東1丁目4番15号

3.エコアクション21環境経営組織図及び実施体制

組織図



実施体制

役 割	責 任 ・ 権 限
経営責任者 環境管理責任者	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な資源の準備 ・環境方針の策定及び見直し ・環境目標、環境活動計画、環境経営レポートの確認、承認 ・環境関連法規等のとりまとめ表の承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施
EA21推進委員／ 各担当者	・環境管理責任者をサポートし、EA21推進委員として環境への取組を推進 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境目標、環境活動計画の作成 ・環境方針、環境活動計画の周知 ・教育訓練の実施 ・想定される事故及び緊急事態への対応の手順書作成及び訓練の実施、記録の作成 ・外部コミュニケーションの受付、対応、記録の作成 ・環境関連法規等の取りまとめ、最新版の管理、遵守状況の確認 ・環境経営レポートの作成、公開
各従業員	・環境方針の理解と定められた環境への取組を積極的に行う

4.環境経営目標と実績の評価

● 環境経営目標と実績

目標項目		単位	達成率	試行期間基準値	目標	実績	評 価
				(2022.6～2023.5)			
省エネルギー	電力使用量	kWh	28%	6,051.00	5,990.49	4,328.00	事務所1.2をリフォームで1カ所にまとめたことで大幅に電力使用量が削減できた
	ガソリン使用量	ℓ	16%	2,152.16	2,130.64	1,791.65	工事現場が市内に集中したことで削減できた
	CO2排出量	kg-CO2	24%	9,289.22	9,196.33	6,991.85	電力使用量を減らすことで排出量を減らすことができました。
廃棄物削減	産業廃棄物排出量削減	kg	-42%	180.00	178.20	253.00	事務所や工場の整理整頓で目標値よりも多く出たが分別し再資源化に努めました。
	事務所ごみ排出量削減	kg	—	80.40	79.60	379.70	事務所リフォームのため書類保存期間の確認で不要な書類等が多く出たが分別し再資源化にも努めました。
水使用量削減		m ³	—	87	86	135	事務所リフォームに伴い掃除も多く使用量が増加しました。
環境に配慮したサービスの取組み		—	—	積極的に実施	○	○	積極的に実施しました。
環境保全活動		—	—	3S(整理・整頓・清掃)活動を実施する	○	○	3S(整理・整頓・清掃)活動に取り組みました。
		—	—	月に一度、工場内外の美化活動を実施	○	○	毎月、工場内外の美化活動に取り組みました。

※ 購入電力の二酸化炭素排出係数は、沖縄電力㈱(2023年度実績)の調整後排出係数0.669kg-CO2/kWhを使用
※ 産業廃棄物は現場により排出時期にバラツキがある為、基本的には定性的目標とする。
※ 事務所ごみは試行期間から計量を始めた為、「適正計量」を目標にする。

● 環境経営目標

目標項目		単位	基準年度	中長期の目標					
			2022年度 (2022.6-2023.5)	2023年度 (2023.6-2024.5)		2024年度 (2024.6-2025.5)		2025年度 (2025.6-2026.5)	
省エネルギー	電力使用量の削減	kWh	6,051.00	△1%	5,990.5	△1%	5,930.6	△1%	5,871.3
	ガソリン使用量の削減	ℓ	2,152.16	△1%	2,130.6	△1%	2,109.3	△1%	2,088.2
	CO2排出量の削減	kg-CO2	9,289.22	△1%	9,196.3	△1%	9,104.4	△1%	9,013.3
廃棄物削減	産業廃棄物排出量削減	kg	180.40	仕様書通りの廃棄を遵守する					
	一般廃棄物排出量削減	kg	80.400	—	86.3	△1%	85.4	△1%	84.6
水使用量削減		m ³	87	△0.5%	86.6	△0.5%	86.1	△0.5%	85.7
環境に配慮したサービスの取組み		・環境に配慮した施工の提案を積極的に行う。							
環境保全活動		・3S(整理・整頓・清掃)活動を実施する。 ・月に一度、工場内外の美化活動を実施する。							

※ 購入電力の二酸化炭素排出係数は、沖縄電力㈱(2023年度実績)の調整後排出係数0.669kg-CO2/kWhを使用
※ 産業廃棄物は、公共工事の場合は建物本体の元請業者が一括管理し、他業者は負担金方式となっているため、量の把握が難しいため定性的目標とする。

5.環境経営計画の実施状況と評価、次年度の取組み

●対象期間(2023年6月～2024年5月)

【評価】 既に取り組んでいる活動には「○」、さらに取組が必要な活動には【△】、取り組んでいない活動には【×】

活動項目と活動計画	責任者	評価	活動の結果と次年度の取組み
CO2排出量の削減			
電気使用量の削減	玉代勢 希	○ ○ ○ ○	事務所のリフォームに伴い大幅に電力使用量を削減できた。今年度の使用量を踏まえ目標値の見直しの必要がある。 作業服だけでなく会社名入りのポロシャツを配布しクールビズ推進を行いました。
①不要な電気の消灯の徹底			
②空調の適温化(冷房26℃程度)の徹底			
③クールビズ、ウォームビズの推進			
④ムダを見つける努力をする			
ガソリン使用量の削減	仲本 詳	△ ○ ○ ○ △	市内の工事現場が増えガソリン使用料が削減できた。現場用軽トラ、軽バスを使用しない時も定期的にタイヤの空気圧確認やメンテナンスに努めた。省エネ運転やアイドリングストップ活動を朝礼で周知した。 今後も朝礼等で周知し、活動が定着するように引き続き現行の内容で取り組む。
①建設機械等の省エネ運転の推進			
②建設車両のタイヤ空気圧の適正管理			
③アイドリングストップの徹底			
④急発進・急加速をしない			
⑤低燃費車への更新を随時行う			
産業廃棄物	仲本 詳	△ ○	仕様書通りの廃棄を遵守する。 2024年度残り期間も引き続き現行の内容で活動を行う。
①施工時、作業時における資材ロスの低減に努める			
②廃棄物の分別を徹底する			
事務所ゴミ	玉代勢 希	△ ○ ○ ○ ○	リフォームに伴い書類の保存期間を改めて確認。必要ない書類などまとめてリサイクルを行った。事務所ごみの適正計量に努めた。古い書類等も裏紙として利用に努めた。 2024年度残り期間も引き続き現行の内容で活動を行う。
①会議用資料や事務手続書類の簡素化			
②コピー用紙の両面使用の徹底			
③裏紙利用の徹底			
④使い捨て製品の使用・購入の抑制			
⑤詰め替え可能な製品の利用推進			
水量削減	玉代勢 希	○ ○	普段より節水に努めているが、事務所掃除等で使用料が増えた。 2024年度残り期間も引き続き現行の内容で活動を行う。
①節水の呼びかけ			
②洗車時の節水			
環境に配慮したサービスの取組み	仲本 詳	○	引き続き、環境に配慮した施工の提案を行う。
①環境に配慮した施工の提案			
環境保全活動	玉代勢 希	△ ○	事務所リフォームに伴い整理整頓が実施できた。今後も現行の内容で努めていく
①3S(整理・整頓・清掃)活動の実施			
②月に一度、工場内外の美化活動の実施。			

6.環境関連法規

1. 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価結果

・当社に該当する環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

作成日：2025年1月10日			
評価者： 環境管理責任者 仲本 房江			
主な適用法規	遵守すべき項目	最新状況の確認	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産廃業者等との委託契約書締結 廃棄物の適正保管、適正処理 マニフェスト保存・管理	○	遵守
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)	①発注者への書面による計画等の説明、完了報告 ②工事着手する日の7日まえまでに必要事項を都道府県知事に届け出 ③建築資材廃棄物の抑制 ④分別解体、再資源化等の促進	○	遵守
電気事業法	建設業許可	○	遵守
電気工事法	電気工事士免状	○	遵守
消防法	消火器の設置・点検、火災の予防	○	遵守
フロン排出抑制法	処分するエアコンのフロンガス処理	○	遵守

2. 環境関連法規制の違反、訴訟等の有無

・関係当局からの指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間有りません。

7.代表者による評価と見直し

評価日：2025年1月10日
有限会社 共栄電気工事
代表取締役 仲本 詳

項目		代表者による評価	見直しの支持
1	環境経営方針	ガイドラインに沿った環境経営方針である。	特に見直しはない。
2	環境経営目標の達成状況	事務所リフォームでの電力使用量の削減、現場が市内になったことでガソリン使用料も減り達成できている。	今後の目標値の算出方法など話し合う必要がある。
3	環境経営計画の実施及び実績	環境経営目標を達成する為の活動内容である。	特に見直しはない。 残りの期間も引き続き現行で実施する。
4	環境関連法規等の遵守状況	当社に該当する環境関連法規が遵守されていることを確認した。	環境関連法規の改正状況には特に注意が必要。
5	実施体制	構築した実施体制で活動を行えた。	残りの期間も引き続き現行で実施する。
6	問題点の是正及び予防処置	問題点はなかった。	—
7	外部からの苦情や要望	外部からの苦情や要望はなかった。	—
8	環境経営システム	エコアクション21に初めて取組むことにより、PDCAサイクルを確立した。	今回確立したPDCAサイクルに沿って引き続き実施する。